

西播医療安全ニュース

2023年1月(第42号)発行 兵庫県看護協会ホームページ掲載中

第2回 医療安全研修 テーマ:多職種実践報告会

日時:令和4年11月12日(土)13:30~16:30 場所:姫路商工会議所

[報告内容]

施設名	職種・氏名	報告演題
赤穂市民病院	放射線技師 山木 卓也	ゼロベースの安全対策
姫路聖マリア病院	経営企画室兼病歴 管理課 小林 智彦	当院における病歴及び画像等の診 断報告確認不足対策への取り組み
公立神崎総合病院	リハビリテーション技 術科言語聴覚士 習田 優輔	摂食嚥下障害スクリーニング表につ いて
公立宍粟総合病院	認知症看護認定看 護師 福井 香里	患者安全に向けた取り組み せん妄ケアの実際

放射線技師



ゼロベース思考
を利用。管理者以
外がリーダーと
なり自由な発想
から安全対策を
実施

経営企画室兼病歴管理課



医師や看護師だ
けでなく事務職
での医療安全へ
の取り組みも重
要

言語聴覚士



現場と寄り添いス
クリーニングを実
施し嚥下障害患者
の早期発見、誤嚥
性肺炎予防を行う

認知症看護認定看護師



せん妄患者の言
葉に耳を傾けニ
ーズに応じた看
護力。多職種で
連携し、関わり
専門性を発揮す
る

4 施設からの講師による実践報告会を開催し、それぞれ職種による安全への取り組みや対策、多職種間の連携について発表されました。

発表後は、グループワークを行い、施設内で発生している事例や日ごろの悩みなどの意見交換を行い、講師からも具体的な取り組みが聞ける研修となりました。

研修受講者:31名(西播医療安全委員を含む)

職種別:看護師:64%・准看護師 3%・助産師 3%・保健師 3%

放射線技師 14%・ME3%・ST3%・事務 7%

役割:専従医療安全管理者 36%・専任医療安全管理者 13%・院内安全 26%

部署内医療安全 19%・その他 6%

参加者の意見として

「職種別の意見を聞かせていただき、自分の病院での取り組みの参考にさせていただきたい」

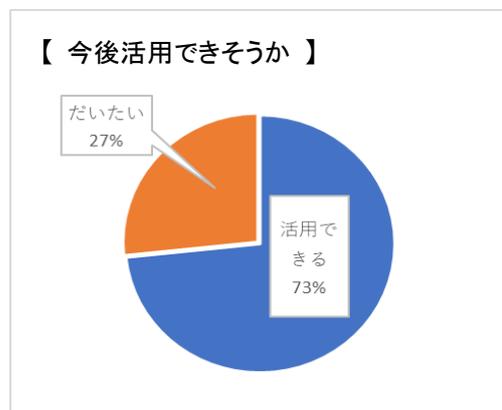
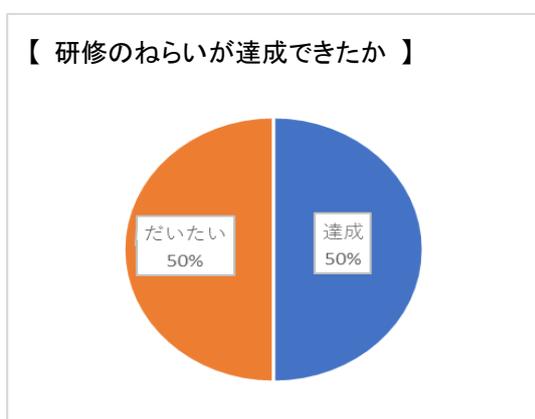
「各職種の取り組みを当院のそれぞれの職種に伝えたい」

「多職種での協議の必要性、考えること、大変参考になった」

「他院の他職種の方との意見交換ができる場に参加でき、大変有意義だった」

などの意見がありました。

また、研修後のアンケート結果からも、以下のように研修のねらい、今後の活用につなげることができたと回答が得られました。



* 西播支部医療安全委員会では次年度も年3回の研修会を予定しています。

医療安全に関心がある方は是非ご参加ください。

弁護士との事例検討会

参加ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

奇数月第3火曜日 16時30分～18時00分 姫路商工会議所(参加無料)

発行元:兵庫県看護協会西播支部 医療安全委員会

事務局:赤穂市民病院 松下佐智子

電話:0791-43-3222 FAX:0791-43-0351

e-mail:kango1090@amh.ako.hyogo.jp

※コロナ禍のため開催が中止になることもあります。